

大すきな妹

高志^{たかし} 莉子^{りこ}

わたしは、妹が大すきです。妹は、とてもかわいいです。でも、わたしは、よく妹にいじ悪してしまいます。やさしくできなかつたり、気げんが悪いと、きつく言ってしまったりします。

なのに、妹は、「りい」「りい」と言ってくれます。「りい大すき」とか言ってきたりもします。わたしは、「はいはい」と答えるけど、本当は、すごくうれいしいです。

新しいおもちゃを買ってもらうと、わたしは、妹に「さわらないで。りいのだから」と、よく言ってしまうです。でも、妹は「かっちゃん新しいおもちゃ買ってもらったの。いっしょに使おう」「かしてあげる」とか「いっしょに遊ぼうと思つて買ったよ」と言ってきます。わたしがしゆく題をしていると、わたしの横でぬり絵をしたりして、となりにいてくれます。「分らない」と言うのと、分からないのに、いっしょに考えてくれたりもします。そして、全せんちがう答えを「こうじゃない」と教えてくれたりもします。いっしょに遊んであげると、おれいの手紙をたくさんくれます。いっしょにおやつを食べていて、

わたしが先に食べ終わると、妹のおかしがうらやましくなります。いいなあと見ていると「ダメ。かっちゃんの」と言うけれど、すぐに「いる?」「じゃあ半分こな」と、くれたりもします。

まだ五才だけど、わたしよりやさしいと思います。わたしは、そんな妹が大すきです。

いじ悪したりするわたしに、なんでこんなにやさしいのかなと思います。「だつてりいは、かっちゃんのお姉ちゃんだもん」と、言います。

わたしは、夜ねる時に、毎日妹と手をつないでねます。妹がねてから、妹の手をにぎってねます。そして、「大すきよ」と言います。

今どは、おきている時にちゃんと言いたいです。いつもありがとう。いっばい大すきつて言ってくれてうれいよ。今どいっばい遊ぼうね。